

ホタルの光

①初夏の夜、川のほとりで、小さな光がついたり消えたりするのを見たことがありますか。あれは、ゲンジボタルという昆虫こんちゅうです。ホタルは、なぜ光るのでしょうか。

② ホタルの光は、おしりの近くにある「発光器」という部分から出ています。電球の光とちがって、ほとんど熱を出さないのです、さわっても熱くありません。

③成虫のホタルが光るのは、仲間に合図を送るためです。おすは光りながら飛び、草や葉の上にいるめすが、それに光で答えます。こうして、おすとめすは出会うことができるのです。

④ おもしろいことに、ゲンジボタルの光り方は、地域ちいきによってちがいます。東日本ではおよそ四秒ごとに、西日本ではおよそ二秒ごとに、そろって光るのです。ようちゆう

⑤ ゲンジボタルは、一生の大部分を、幼虫ようちゅうとして水の中ですごします。幼虫ようちゅうは、カワニナという小さな貝を食べて育ちます。そして春になると、川岸の土にもぐつてさなぎになり、やがて成虫になります。

⑥ところが、成虫として光りながら飛べるのは、わずか一週間ほどです。ホタルの光を守るためには、カワニナがすめるきれいな川を守ることが大切なのです。

1
ホタルの光は、体のどこから出ていますか。本文から三字で書きぬきましょう。

2 ホタルの光は、電球の光とくらべて、どんなところがちがいますか

--	--

成虫のホタルは、何のために光るのですか。本文から八字で書きぬきましょう。

1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16
17	17
18	18
19	19
20	20
21	21
22	22
23	23
24	24
25	25
26	26
27	27
28	28
29	29
30	30
31	31
32	32
33	33
34	34
35	35
36	36
37	37
38	38
39	39
40	40
41	41
42	42
43	43
44	44
45	45
46	46
47	47
48	48
49	49
50	50
51	51
52	52
53	53
54	54
55	55
56	56
57	57
58	58
59	59
60	60
61	61
62	62
63	63
64	64
65	65
66	66
67	67
68	68
69	69
70	70
71	71
72	72
73	73
74	74
75	75
76	76
77	77
78	78
79	79
80	80
81	81
82	82
83	83
84	84
85	85
86	86
87	87
88	88
89	89
90	90
91	91
92	92
93	93
94	94
95	95
96	96
97	97
98	98
99	99
100	100

ため。

④のだん落に書かれていることに合うものをえらび、記号に○をつけましょう。

ア
ゲ
ン
ジ
ボ
タ
ル
は、
東
日
本
に
し
か
い
な
い。

イ
ゲンジボタルの光り方は、
地域ちいきによってちがう。

ウ 西日本のゲンジボタルは、光らない。

東日本のゲンジボタルは、二秒ごとに光る。

5 筆者がいちばん伝えたいことが書かれているのは、どのだん落ですか。番号で答えましょう。

の
だ
ん
落